

報告 3 令和 6 年度保険者機能強化推進交付金・保険者努力支援交付金の評価結果について

【保険者機能強化推進交付金の概要】

被保険者の地域における自立した日常生活の支援、要介護状態等となることの予防または要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び介護給付等に要する費用の適正化に関する取組を支援するため、市町村に対し予算の範囲内において交付されるもの。

交付額 R4 年度：51,079 千円 R5 年度 32,893 千円 R6 年度：20,659 千円（予定）

【保険者努力支援交付金の概要】

被保険者の要介護状態等となることの予防または要介護状態等の軽減もしくは悪化の防止に関する取組のうち、介護予防・日常生活支援総合事業および包括的支援事業（①包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 ②在宅医療・介護連携推進事業 ③生活支援体制整備事業 ④認知症総合支援事業 に限る）に係る取組を支援するため、当該取組を行う市町村に対し交付されるもの。

交付額 R4 年度：57,116 千円 R5 年度：43,048 千円 R6 年度：39,428 千円（予定）

【評価結果】

（R6 年度は、体制・取組指標群＋活動指標群＋成果指標群の合計）

○保険者機能強化推進交付金 245 点 / 400 点

○保険者努力支援交付金 263 点 / 400 点

【参考】（R5 度評価結果）

○保険者機能強化推進交付金 985 点 / 1,355 点

○保険者努力支援交付金 520 点 / 830 点

【保険者機能強化推進交付金の評価指標（プロセス指標）（令和 6 年度）】

令和 6 年度 体制・取組指標群（プロセス指標）	項目数	配点	平塚市 得点	県平均 点数
目標Ⅰ 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする	16	64	64	48.15
1 地域の介護保険事業の特徴		16	16	
2 事業計画の進捗状況		16	16	
3 施策の実施状況の把握・改善		16	16	
4 評価結果の活用		16	16	
目標Ⅱ 公正・公平な給付を行う体制を構築する	9	68	60	46.97
1 給付適正化方策の策定状況		32	32	
2 給付適正化事業の取組状況		36	28	
目標Ⅲ 介護人材の確保その他のサービス提供基盤の	10	64	58	36.48

整備を推進する					
	1 介護人材の確保・定着の取組状況		30	30	
	2 庁内・庁外における連携体制		34	28	

【保険者努力支援交付金の評価指標（令和 6 年度）】

令和 6 年度 体制・取組指標群(プロセス指標)		項目数	配点	平塚市 得点	県平均 点数
目標Ⅰ 介護予防/日常生活支援を推進する		29	52	46	31.9
	1 データを活用した課題の把握		6	6	
	2 アウトリーチ等の取組状況		9	8	
	3 介護予防等と保健事業の一体的実施		7	7	
	4 通いの場参加者の健康状態の把握・分析		7	7	
	5 地域リハビリテーションの推進		7	2	
	6 介護予防・生活支援体制の整備		9	9	
	7 多様なサービスの活用推進		7	7	
目標Ⅱ 認知症総合支援を推進する		13	64	59	50.24
	1 認知症初期集中支援チームの活動状況		20	20	
	2 早期診断・早期対応の体制構築		19	14	
	3 認知症サポーター等を活用した地域支援体制の構築		25	25	
目標Ⅲ 在宅医療・在宅介護連携の体制を構築する		13	68	58	49.88
	1 在宅医療・介護連携に関する課題・対応策の検討		26	16	
	2 在宅医療・介護連携の具体的取組状況		21	21	
	3 医療・介護関係者間の情報共有		21	21	

【評価概要】

各交付金の評価指標について、令和 6 年度は、体制・取組指標群（プロセス）、活動指標群（アウトプット）、成果指標群（アウトカム）の 3 群に体系化し、アウトカムとプロセスの関連付けを強化しています。

令和 5 年度までは、保険者機能強化推進交付金・保険者努力支援交付金の評価項目は、重複していましたが、令和 6 年度は、各交付金の目的を明確化し、推進交付金は「地域包括ケアの構築に向けた基盤整備の推進を図るもの」、努力支援交付金は「地域包括ケアに関する取組の充実を図るもの」として位置付け、評価指標もこれに合わせて整理されています。

アウトプットとアウトカムに関しては、そのほとんどの項目で、「地域包括支援センター事業評価」など、既存データを活用し、国が評価することにより、各保険者の負担を軽減しています。

令和 6 年度評価(令和 5 年度実績)では、保険者努力支援交付金の「地域リハビリテーションの推進」の項目において、介護予防の場などにリハビリテーション専門職が関与する仕組みが来ていませんでしたが、今年度から保険年金課で実施をしています。また「在宅医療・介護連携に関する課題・対応策の検討」においては、評価が高齢者福祉計画(介護保険事業計画)第 8 期を評

価しているため、得点が得られませんでした。第 9 期においては基本施策において、医療・介護連携の推進として設定をしております。

他市町村との比較として、保険者機能強化推進交付金と保険者努力支援交付金を併せた得点順位は全国で 347 位（1,741 市町村中）、神奈川県内では 10 位（33 市町村中）でした。

（令和 4 年度は全国 324 位、県内 7 位）

（令和 5 年度は全国 158 位、県内 5 位）

以 上